

令和3年度 公の施設目標管理型評価書【指定管理者施設用】

施設名	新潟市ふれあい健康センター（愛称:アクアパークにいがた）		
管理者名	福田道路・オーエンスグループ	指定期間	平成31年4月1日～令和6年3月31日
担当課	環境部循環社会推進課		
所在地	新潟市西区笠木3629番地1		
根拠法令			
設置条例	新潟市ふれあい健康センター条例		
施設概要	敷地面積: 17,065.43㎡ 鉄筋コンクリート造2階建 延床面積: 3,823.92㎡ 建築面積: 2,605.34㎡ 主な施設内容 1階: アクアガーデン(流水プール, 幼児用プール, 気泡・噴流プール, たこつぼ湯, 座湯, 寝湯, ミストサウナ, 屋外ジャグジー), フロント, ロビー 2階: 浴室(人工温泉風呂, ドライサウナ, 水風呂, 更衣室), レストラン, カフェラウンジ, ロビーラウンジ, エクササイズスタジオ, 休憩室, マッサージ室, キッズルーム		

施 設 設 置 目 的
市民の健康の増進に寄与するとともに、リサイクル意識の向上に資することを目的として、新潟市ふれあい健康センターを設置する。
管 理 ・ 運 営 に 関 す る 基 本 理 念 , 方 針 等
設置目的を達成し、地域の憩いの場として、又は気軽なレクリエーション施設として活用されることを目指して次の点に留意して事業を行う。
①市民が広く利用する、公の施設であるという性格を十分認識する。 ②利用者にとって快適な施設の環境づくりを目指す。 ③より多くの人に利用してもらえるよう利用促進に努める。 ④日常点検及び定期点検により適切に保守・整備を行い、常に施設を最良の状態に保つ。 ⑤利用者の安全を最優先に考える。 ⑥効率的な運営を行い、経費の節減に努める。

視 点	評価項目	評価指標	実績	評価	評価コメント
市 民	市民の健康増進への寄与	健康教室参加人数年間4,200人以上	健康教室年間参加者(臨休47日) 4,487人	A	SNSで空き状況を周知するなどの工夫により、47日間の臨時休館があったにも関わらず、目標を達成したことは評価できる。
	夏季など混雑時の満足度向上	夏季の利用者アンケート調査で「やや満足」以上が95%以上	令和3年8月実施 『ご来場者様アンケート調査』 やや満足以上 95.5%	B	
	新しい生活様式の導入	コロナ感染症のクラスター発生ゼロ	ガイドラインに則り、換気・消毒・机の間引き等を実施 クラスターの発生ゼロ	B	
	閑散期の利用者割合増加	昨年比100%以上	閑散期(10~3月) 昨年比95.4%(期間中長期臨休有るため日当来館数で比較) R3 10-3月来館数609.6/日 R2 10-3月来館数638.7/日	C	新型コロナウイルス感染症の影響により利用が落ち込み、目標を達成することができなかった。
財 務	事業収支の健全性	一般+回数券 年間来館売上 昨年比120%	一般+回数券 年間来館売上 昨年比99.6%(期間中長期の臨休有るため日当来館数で比較) R3一般+回数券 77,440円/日 R2一般+回数券 77,758円/日	C	新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、特に夏季のビジター利用が落ち込み、目標を達成することができなかった。
	リピーターの確保	一般来館者中、回数券利用者15%以上	一般来館者中回数券利用割合 15.4%	B	
	飲食部門の経費削減	レストランの仕入れ経費率41%以下	材料仕入率 40.4%	B	
業 務	リサイクル意識の向上	市民のリサイクル意識の向上に資する事業を新たに1つ実施する。	コンポストを利用したグリーンカーテンの実施	B	
	事故発生時の対応の適切さ	救急救命全体訓練年2回以上、プール監視員救助訓練年2回、短時間訓練毎日実施、避難訓練年2回実施し、事故発生に備える。	左記訓練の他にコロナ感染症対策会議を開催	A	目標に掲げた訓練のほか、感染症対策にも積極的に取り組んだ点は評価できる。
	施設の清潔感の維持	利用者満足度調査の各施設清潔度「やや満足」以上がアクアガーデン及び更衣室で80%以上、浴室・サウナで85%以上	各施設清潔度 アクアガーデン 86.2% 更衣室 82.5% 浴室・サウナ 88.2%	B	
	業務仕様書等に定める事項の遵守	その他業務仕様書等に定める事項の遵守	コロナ感染症対策で一部変更を余儀なくされるも遵守した	B	
人 材	適切な人員配置と迅速な対応	事業計画書及びマニュアルに沿った適正人員配置の実施	適正な人員配置を行っていた(特にプールに於いては安全第一で実践)	B	
	職員の業務理解度と能力向上	指定管理者研修、類似施設見学、OJTの実施	指定管理者研修、OJTを実施 類似施設見学は感染防止の観点から中止	B	
	人材育成と職員の満足度向上	定期昇給の実施、関連資格の取得	各資格取得の奨励と定期昇給の実施	B	

【評価基準】

A:要求水準(評価指標)を達成し、かつその達成度・内容が優れている
B:要求水準(評価指標)が達成されている
C:要求水準(評価指標)が達成されていない
※評価について、「A」を付ける場合は「優れている点」を、「C」を付ける場合は「達成されていない点」を、「評価コメント」欄に明記してください。
(評価指標が達成されているだけなら「B評価」で、その達成度や内容が優れていなければ「A評価」とはなりませんのでご注意ください。)

指定管理者記載欄(アピールしたい事項・未達成項目への改善策等)

平時では、年間ビジター利用数の約45%が7-9月の夏季にご利用頂いています。コロナ感染症の感染拡大当初から、この繁忙期である夏季に感染の流行が発生しており、当館事業活動に悪影響を与えています。
来期は利用者数増をはかるため、主にコロナによる休眠会員の回帰及び新規会員獲得や、ファミリー層の利用促進を目標に掲げ事業を推進していきます。

所 管 課 に よ る 総 合 評 価 (所 見)

施設で発生しうるリスクを把握して事故発生防止に努めるとともに、新型コロナウイルス感染症拡大防止ガイドラインに沿った適切な管理運営により、安心安全な施設運営に取り組んでいる。また、感染症の影響がある中で健康教室の参加者について目標を達成したことは評価できる。
一方、感染症の影響で47日間の臨時休館があったほか、ゴールデンウィークや夏休み期間に特別警報が発令されたことで、ビジター利用を中心に利用が落ちこみ、利用者数や来館売上については目標を達成できなかった。
引き続き感染症対策を適切に行いつつ、ウィズコロナを踏まえた新たな取り組みを検討するなど、利用促進及び収支改善を図られたい。